令和７年６月２４日
新産業廃棄物最終処分場
整備調査特別委員会資料

【資料１】

新産業廃棄物最終処分場の整備状況について

１　新産業廃棄物最終処分場の整備状況について

（１）新産業廃棄物最終処分場本体工事等の進捗状況について

○令和６年度は、主に敷地造成工事（埋立地、浸出水処理施設敷地）と防災調整池の設置工事を実施

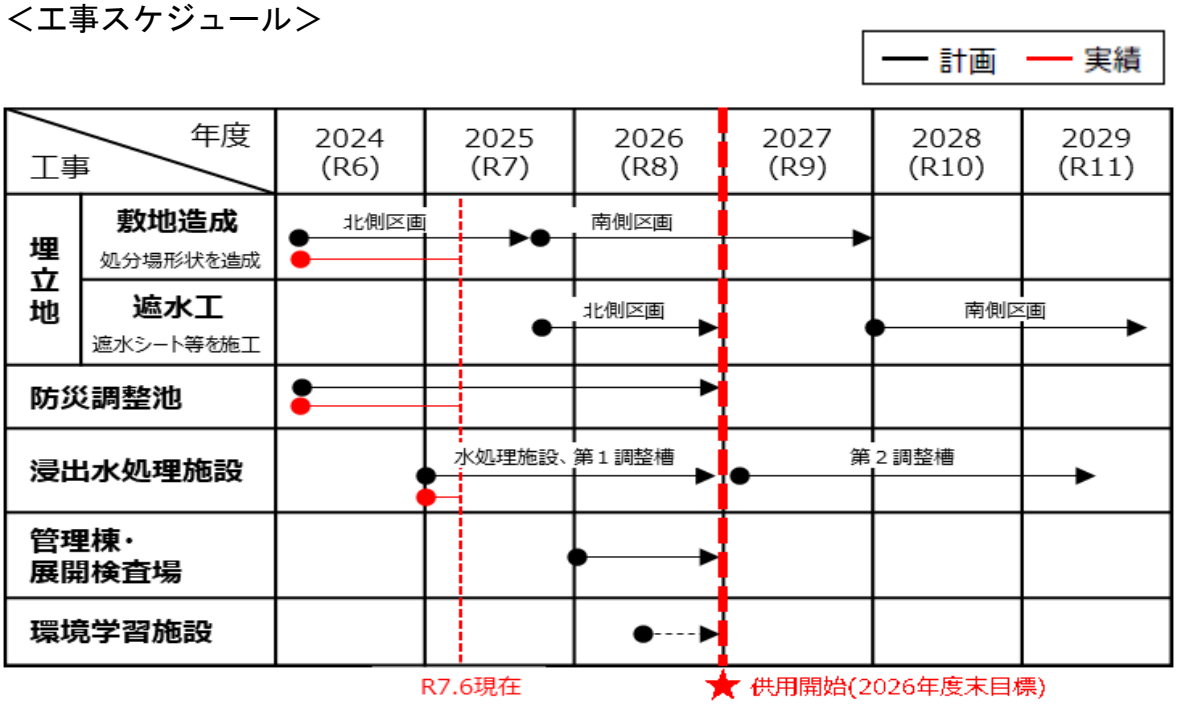
・防災調整池の一部（放流塔、吐け口）が令和７年３月に完成

・上下水道工事について、令和７年３月から本管敷設等を実施（新処分場入口～諏訪梅林公園付近）

・工事の進捗や通行規制の状況について、月１回を目安に広報誌を作成し、地元４学区へ配布するとともに、事業団ホームページにも掲載

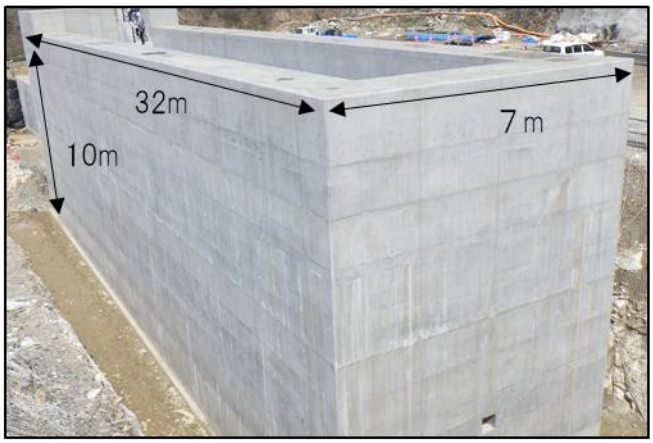
○今年度は、敷地造成工事や防災調整池の設置工事を引き続き進め、遮水工、浸出水処理施設の設置工事に着手予定。また、管理棟や環境学習施設等の設計を進めていく。

＜工事スケジュール＞



＜工事状況＞

Ⅰ　防災調整池　放流塔



吐け口

Ⅱ　埋立地造成工事

Ⅲ　浸出水処理施設造成工事

（２）新設道路工事の進捗状況について

・　山側道路（日立市大久保町地内）と県道日立常陸太田線（日立市諏訪町地内）を結ぶ新設道路整備について、山側道路側から（仮称）第１・２号橋に係る橋梁下部工事等を実施しているほか、県道日立常陸太田線側から（仮称）大久保町第２トンネル本体工事等を実施中

・　（仮称）大久保町第１トンネル等に係る道路改良工事の契約を今月締結し、今年度中に工事に着手するほか、橋梁上部工事等についても順次着手する予定

・　工事に伴う通行規制等の情報については、工事箇所周辺の地域住民に対し文書等で周知（R7.6.16～工事完了まで、市道及び林道の一部区間において通行止めを実施）

（３）周辺道路工事の状況について

・　県道日立常陸太田線の片側歩道整備を順次進めるとともに油縄子交差点改良については用地交渉を実施

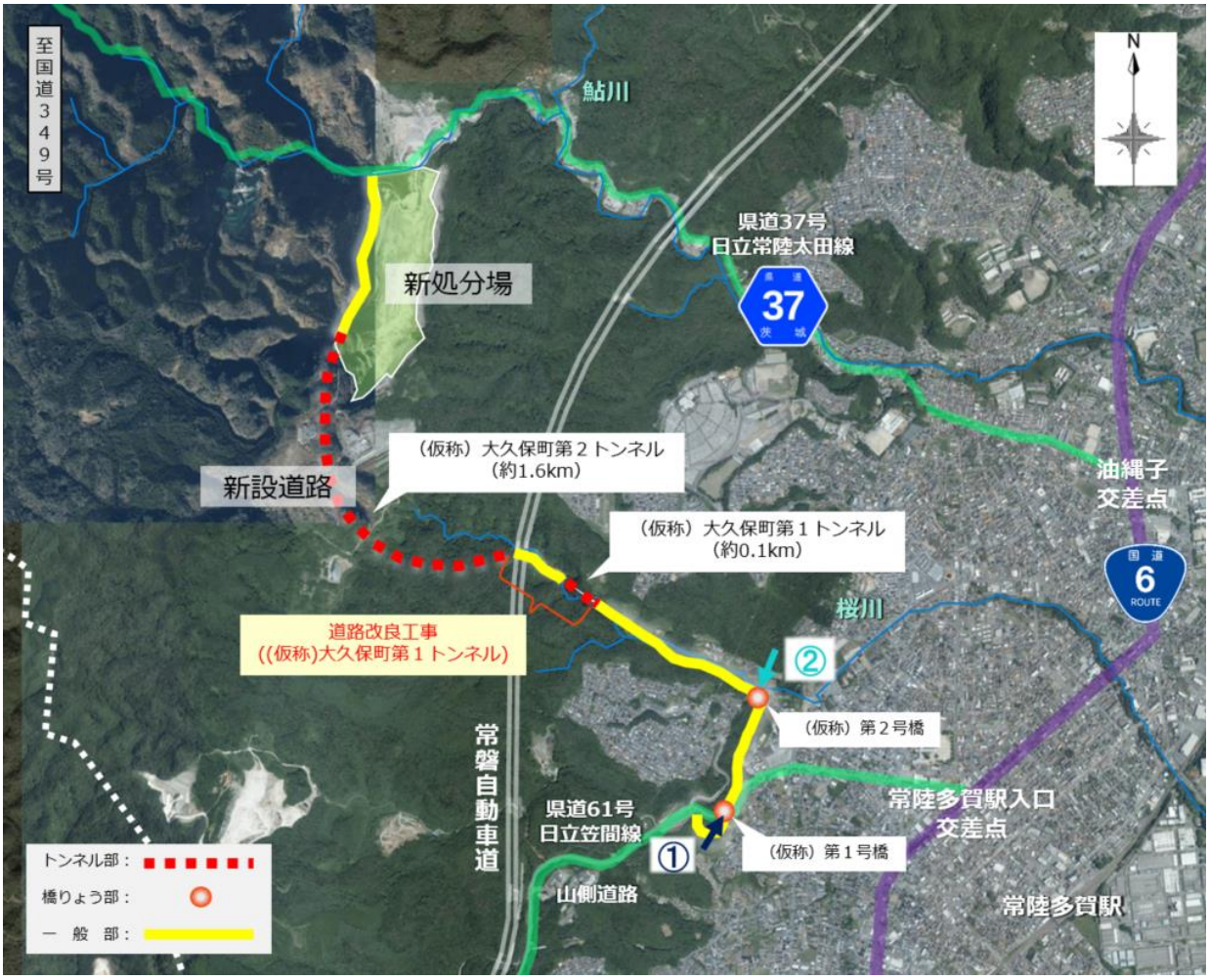
・　県道日立笠間線の大久保中学校からおおくぼ児童公園間（日立市大久保町地内）におけるガードパイプ設置工事を令和７年７月から実施予定（工期は３か月程度）

※　工事期間中は片側通行規制

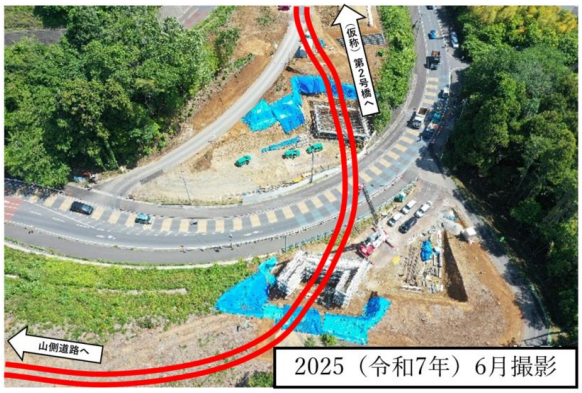
（参考）新設道路概要

① 道路種類　県道（日立常陸太田線）
② 事業区間　日立市大久保町～同市諏訪町
③ 延　　長　約４.０ｋｍ

＜工事状況＞



①新設道路（仮称）第１号橋付近



2025（令和7年）6月撮影

②新設道路（仮称）第２号橋付近

2025（令和7年）6月撮影

令和７年６月２４日
新産業廃棄物最終処分場
整備調査特別委員会資料
日立市市民生活環境部

【資料２】

新産業廃棄物最終処分場整備に係る住民組織の設置に向けた検討状況について

１　基本的な考え方

新産業廃棄物最終処分場の整備に伴い、生活環境への影響が考えられる区域（諏訪・大久保・油縄子・成沢学区）に居住する地域住民の代表者で構成する４学区合同の住民組織（以下「住民組織」という。）を設置し、当該処分場の維持管理及び管理運営に係る安全対策、生活環境の保全に関する対策及び地域振興の実施等に関する協議等を行い、必要な事項を決定する。

２　住民組織の構成

(1)　構　　成　　地域住民（諏訪・大久保・油縄子・成沢学区の各代表者）

(2)　事 務 局　　日立市（市民生活環境部）

３　検討状況

令和７年５月２０日に、新たな住民組織の設置に向けた４学区合同会議を開催

以　上